学校法人朴沢学園評議員の報酬等に関する規程

(目的)

第1条 この規程は、学校法人朴沢学園（以下「この法人」という。）の評議員の報酬等（報酬及び費用をいう。以下同じ。）に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(報酬の支給)

第2条 評議員に対しては、その職責の重要性に鑑み、評議員報酬を支給する。ただし、この法人の理事の身分を有する評議員には、支給しない。

(報酬の額)

第3条 評議員報酬（以下「報酬」という。）は、評議員会等出席一回につき、10,000円とする。

(報酬等の支給方法)

第4条 評議員に対する報酬は、評議員会への出席等法人運営のための業務に当たった都度、支給する。

2 報酬及び費用（以下「報酬等」という。）は、現金により本人に支給する。ただし、本人の同意を得れば、本人の指定する本人名義の金融機関の口座に振り込むことができる。

3 報酬等は、法令の定めるところによる控除すべき金額、本人から申し出のあった立替金等を控除して支給する。

(費用)

第5条 評議員が評議員会等に出席したときは、職員の例により算出した旅費に相当する額を支給する。

2 評議員が職務執行に当たって前項に定めるもの以外の費用を要する場合は、当該費用を支給する。

(改廃)

第6条 この規程の改廃は、常任理事会の意見を聴いた上で、理事長が行う。

附 則

この規程は、令和3年4月1日から施行する。